

## WHO ベトナムフェローシップ「非感染症疾患に対する予防管理政策の展開と推進」 (2015年9月13日～9月19日:うち国立保健医療科学院 16日午前・午後)

### 1. 本研修の概要

本研修は、日本の非感染症疾患に対する予防と管理について理論と実践を学び、ベトナムにおける活動展開の可能性を探ることを目的としており、研修プログラムでは、当院を含む厚生労働省の関係部署、研究機関及び、さいたま市の協力のもと、1週間の講義とフィールドワークが展開された。

### 2. 当院における研修の概要

厚生労働省健康局で健康日本21及び日本の地域保健に関する概要について講義を受けた後、当院では、「自治体における健康増進計画の立案と体制整備」と「自治体における健康増進計画の評価」をテーマに、政令市をモデルとした健康増進計画立案にかかる委員会の設置や現状を踏まえた適切な目標の設定、PDCAサイクルに基づく評価の意義と評価手法などについて講義を行い、健康増進計画の一連の課程について学びを深めた。参加者からは、国からの財政支援、保健行動理論の活用、健康日本21（第二次）と各都道府県の健康増進計画との関連性、保健事業の評価者の選出等の具体的な質問が数多くあり、自国での展開の可能性について活発な討議がなされた。

### 3. 参加者

研修参加者は、非感染性疾患に対する予防管理政策を担当する保健省、政府官房、財務省の副局長、政策長、専門官ら計6名であった。



【於：本院 玄関ロビー】